

令和5年9月8日

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター（水圏ステーション室蘭臨海実験所）
技術職員【正規職員】の公募について

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・水圏ステーション室蘭臨海実験所では、下記のとおり技術職員を募集します。

記

1. 職 種：技術職員 1名
2. 所 属：国立大学法人北海道大学
北方生物圏フィールド科学センター・水圏ステーション室蘭臨海実験所
3. 勤務地：室蘭臨海実験所 〒051-0013 北海道室蘭市舟見町 1-133-31
4. 応募資格
 - (1) 資 格：以下の資格を保持していること
・「普通自動車第一種運転免許」
 - (2) 施設内での事故や自然災害時などにより、勤務時間外や休日での緊急の出勤があり得るため、勤務地周辺に在住できること。
 - (3) 海藻類の培養ができること。
 - (4) 以下「5. 職務内容」全般について、意欲と責任を持って取り組めること。
5. 職務内容
水圏ステーション・室蘭臨海実験所に所属し、学生の実習や実験等の指導・サポート、水圏フィールドに関する研究支援業務およびこれらに関連する支援業務を担当する。
 - ① 室蘭臨海実験所で行われている本学教員、大学院生および学部学生の研究支援業務ならびに本実験所で実施される学生実習等の大学院教育および学部教育の支援業務
 - ② 全学教育科目(フレッシュマン教育)など、本実験所の体験等における教育プログラムの支援業務
 - ③ 学外から受け入れる本実験所をフィールドとする研究に係る支援業務ならびに本実験所で実施される他大学の学生実習や教育プログラムに係る支援業務
 - ④ 本実験所施設および機械管理に関する業務
 - ⑤ 研究・教育調査に関わるデータの整理に関する業務
 - ⑥ 本実験所の活動を通じた地域社会貢献活動の支援業務
 - ⑦ 他の水圏ステーション施設の管理に関する業務
6. 採用予定時期 令和6年4月1日
7. 契約期間 期間の定め無し
8. 試用期間 あり（3ヶ月）
9. 給 与
 - (1) 国立大学法人北海道大学職員給与規程による
（基本給月額、学歴、経験等により異なるが、約180,000円～240,000円）
 - (2) 各種手当あり

10. 勤務態様
 - (1) 勤務日 月～金曜日
 - (2) 勤務時間 8時30分～17時00分
 - (3) 休憩時間 12時15分～13時00分
 - (4) 所定時間外労働 有
 - (5) 休日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、12月29日～1月3日、その他大学が指定した日
 - (6) 休暇 年次有給休暇、病気休暇(有給)、特別休暇(有給)
11. 健康保険等 文部科学省共済組合、厚生年金に加入、労災保険・雇用保険を適用
12. 募集者の名称 国立大学法人北海道大学
13. 受動喫煙防止措置の状況 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙
14. 応募書類
 - (1) 履歴書(別添の様式を使用、写真添付)
※なお、平成25年4月1日以降、本学に在職経験(非常勤講師・TA・TF・RA・短期支援員等を含むすべての職種)のある方は、当該履歴をもれなく記載すること。
 - (2) 職務経歴書(様式任意)
15. 応募書類提出先
〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目
北海道大学総務企画部人事課人事総括担当(TEL 011-706-3903)
※ 「フィールド科学センター水圏ステーション室蘭臨海実験所技術職員公募」と朱書きして郵送してください。
16. 選考方法：
書類選考及び面接試験。
ただし、面接に際して交通費等は支給しませんので、あらかじめご了承ください。
17. 応募期限：令和5年10月13日(金) 必着
18. 職務内容に関する問い合わせ先
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
水圏ステーション 室蘭臨海実験所・長里(ながさと)
Tel : 0143-22-2846(室蘭臨海実験所直通)、E-mail : nagasato@fsc.hokudai.ac.jp
19. その他
応募による個人情報を選考のみに利用し、選考終了後は選考された方を除き責任を持って処分いたします。

<備考>

- (1) 北方生物圏フィールド科学センターは、研究林・牧場・農場・植物園・臨海実験所などの施設を統合して2001(平成13)年度設立された学内共同利用施設です。技術職員は、森林圏ステーション・耕地圏ステーション・水圏ステーション(本公募のステーション)のいずれかのステーションに所属します。
- (2) 室蘭実験所は、室蘭駅から約1.3km南側に位置し、追直漁港の近くにあります。学内共同利用教育・研究施設であり、室蘭周辺をフィールドとした海藻研究に利用されています。実験所の敷地内には、実験研究棟、多目的研修棟があり、実験研究棟内には、培養設備があり、海藻の培養が行われています。また、透過型電子顕微鏡をはじめとする各種顕微鏡、核酸増幅装置、遺伝子導入装置などの実験機器があり、様々な研究に利用できるようになっています。
- (3) 本公募の室蘭臨海実験所は、現在、教員3名・技術職員1名・非正規職員2名で構成されています。実験所の詳細につきましてはホームページ(<https://www.fsc.hokudai.ac.jp/muroran/>)を参照してください。